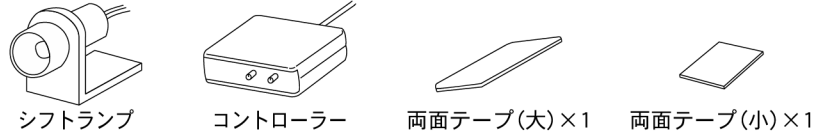


この度はPIVOT ASL-Mをお買い求めいただきましてありがとうございます。  
お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。  
尚、取り付けミス、誤った使用によるクルマの故障、事故等については  
当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

### セット内容

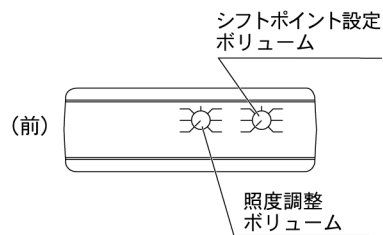


### ASL-Mの特長

- シフトランプ
  - 小型シフトランプは取付場所を選ばず、設定回転で高速点滅します。  
又、コントローラーの照度調整ボリュームにてお好みの明るさに調整できます。
- コントローラー
  - 独自のオート検出回路にて、配線はシガライターへ差し込むだけ。
  - 約タバコ半分の小型コントローラー。

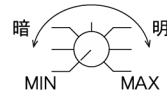
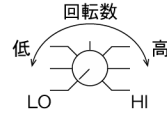
### 各部の名称と機能

#### ◆コントローラー



**シフトポイント設定ボリューム**  
シフトランプを点滅させたい回転数に  
合わせます。  
→シフトポイント設定方法をご覧ください。

**照度調整ボリューム**  
シフトランプの明るさをお好みに合わせて、  
調整することができます。  
(左いっぱい(MIN)に回すとシフトランプは点滅しない状態となります。)



**検出トリマー**  
回転検出信号の調整に使用します。(故障と思われる前に参照)

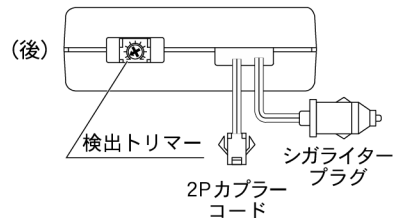
**注意**  
正常に動作する場合は、触れたり回したりしないで下さい。

**2Pカプラーコード**  
シフトランプの2Pカプラーコードと接続します。

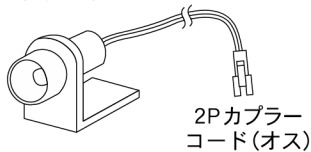
**シガライタープラグ**  
電源と回転検出信号をとるため、クルマのシガライターソケットへ差し込みます。

**シフトランプ**  
設定回転に達すると高速点滅します。

**注意**  
シフトランプの2Pカプラーコードには直接12Vをつなげない  
で下さい。



#### ◆シフトランプ



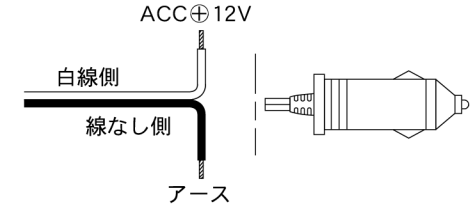
### 取付方法

- ・シフトランプ……お好みの場所へ両面テープ(小)にて貼り付けます。
- ・コントローラー……運転の邪魔にならない場所へ両面テープ(大)にて取り付けます。
- ・シガライタープラグ……クルマのシガライターソケット内のゴミ・汚れがないか確認し、確実に差し込みます。

**注意**  
貼り付ける場所の  
汚れや油分をとる

(直接配線する場合)

シガライターを使用せず、直接配線する場合はシガライタープラグコードの白線側をACC⊕12Vに、線なし側をアースにそれぞれ確実に接続して下さい。

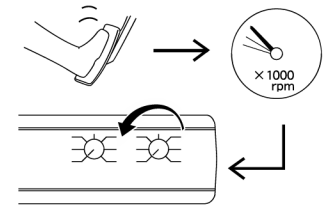


### シフトポイント設定方法

#### 警告

設定操作は、一般交通の妨げにならない安全な場所で行って下さい。一般道や、特に走行中の操作は事故等の原因となりますので絶対に行わないで下さい。

- ①シフトランプを点滅させたい回転数までエンジン回転を上げる。
- ②エンジン回転をキープしながら、コントローラーのシフトポイント設定ボリュームを右いっぱいの状態から左へ回していき、点滅する位置で止める。
- ③2~3度、エンジン回転を上げたり、下げたりして調整が合っているかを確認する。



### 故障と思われる前に

※修理依頼なさる前に、次の項目をご確認下さい。

症 状	原 因	対 策
シフトポイント設定ボリュームを左いっぱいにして、回転を2500rpmにしてもランプが点滅しない。	シガライターソケットの接触不良	ソケット内をきれいにし、確実に差し込む。
	クルマ側のシガライターヒューズの断線	新しいヒューズに取り替える。
	本体ウラの検出トリマーが右に回してある。	検出トリマーを左いっぱいにする。
	照度調整ボリュームが左いっぱい(MIN)になっている。	ボリュームを右(MAX)方向へ調整する。
エアコンを作動させるとアイドリング付近でシフトランプが点滅してしまう。		検出トリマーを左いっぱいの状態から少しづつ右に回し、点滅を止める。
エアコンや電動ファンの影響でシフトポイント設定がズレる。		ごくまれに一部のクルマに起こる症状で、故障ではありません。

#### 注意

検出トリマーを右に回し過ぎると、それまでに設定した回転数で点滅しなくなる場合がありますので、その場合はもう一度シフトポイント設定を行って下さい。